

CATP フォーマット総合目録データベース個別版仕様

1. 概要

出力ファイルのレコードフォーマットを CATP フォーマットとし、レコード同士の関係をタグ形式で表現する。

出力ファイルの例を次図に示す。

```
<ROOT>
<RECORD>
_DBNAME_=BOOK
ID=BA31830334
CRTDT=19970901
CRTFA=FA011463
RNWDT=19970901
RNWFA=FA011463
  ⋮
  省略  ⋮
<AL>
AHDNG=Bou langer, Jean
</AL>
</RECORD>
<LINK TYPE="H">
<RECORD>
_DBNAME_=BHOLD
ID=CC0179028405
CRTDT=19980424
RNWDT=19980424
BID=BA31830334
FANO=FA012943
LIBABL=情報研
LOC=書庫
<HOLD>
RGTN=10392
</HOLD>
</RECORD>
</LINK>
</ROOT>
<ROOT>
```

図 1 出力ファイル例

2. エンコーディング

出力ファイルのエンコーディングとして、次表のエンコーディングを指定できる。

表 1 エンコーディング

Encoding	UTF8

3. タグ仕様

タグの書式を以下に示す。

開始タグ： "<" と ">" の間に 「タグ△属性="値"」 を挟む。ただし、属性以降の出力はタグに依存する。

また、属性の出力があった場合、値は必須となる。

例) <LINK△TYPE="B">

終了タグ： "<" と ">" の間に 「/タグ」 を挟む。ただし、タグは開始タグで指定したものと同一である。

例) </LINK>

開始タグと終了タグは、入れ子で用いる。

タグのネストは一致しなければならない。次図のような使用は不可である。

<A>
レコード

レコード

使用するタグの一覧を 表 2 に示す。

また、<RECORD> , </RECORD>に挟まれたレコードデータ内のタグは CATP 形式グループフィールドの出力によるものである。

表 2 タグ一覧

項番	タグ	属性	値	意味	備考
1	ROOT	/	/	ROOT の開始／終了を示す。	属性, 値を持たない
2	LINK	TYPE	B	リンク先の書誌の開始／終了を示す。	属性, 値は必須
3			H	リンク先の所蔵の開始／終了を示す。	属性, 値は必須
4			P	リンク先の親書誌の開始／終了を示す。	属性, 値は必須
5			A	リンク先の著者名典拠の開始／終了を示す。	属性, 値は必須
6			U	リンク先の統一書名典拠の開始／終了を示す。	属性, 値は必須
7			F	リンク先の変遷前後誌の開始／終了を示す。	属性, 値は必須
8	RECORD	/	/	レコードの開始／終了を示す。	属性, 値を持たない

4. レコード出力仕様

レコード出力形式は、CATP の RETRIEVE レスポンスのレコード形式と同様である（詳細は CATP 仕様書参照）。

次図に例を示す。

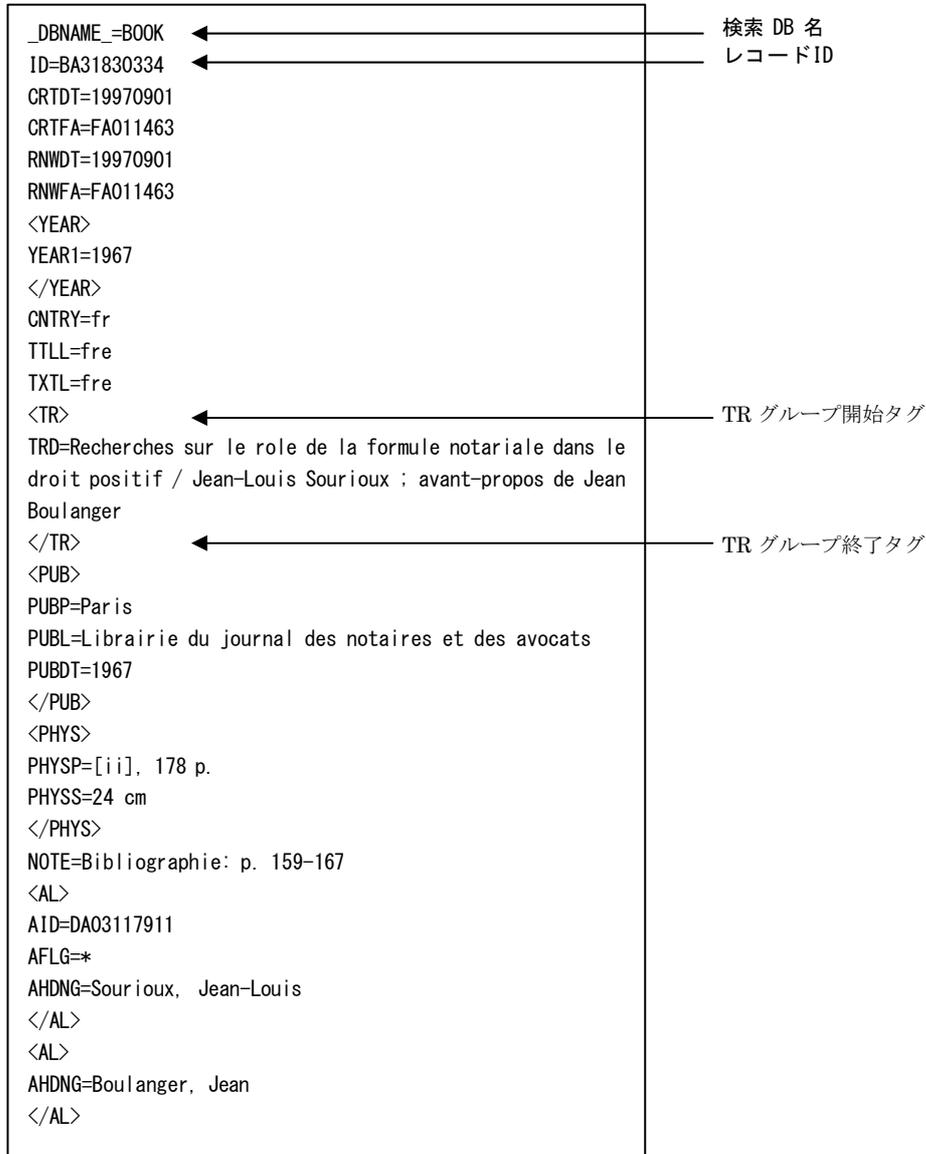


図 2 レコード出力例

4.1 RECORD タグ

RECORD タグは、1 件のレコードデータの開始と終了を示すタグである。
複数件のレコードデータが連続する場合は、1 件ずつ RECORD タグで括る。
対象となるレコードデータが存在しない場合は、RECORD タグの出力はしない。
RECORD タグを次表に示す。

表 3 RECORD タグ

項番	名称	タグ文字列	意味	備考
1	レコード開始タグ	<RECORD>	レコードの開始を示す。	
2	レコード終了タグ	</RECORD>	レコードの終了を示す。	

RECORD タグの出力タイミングは次図の通り。

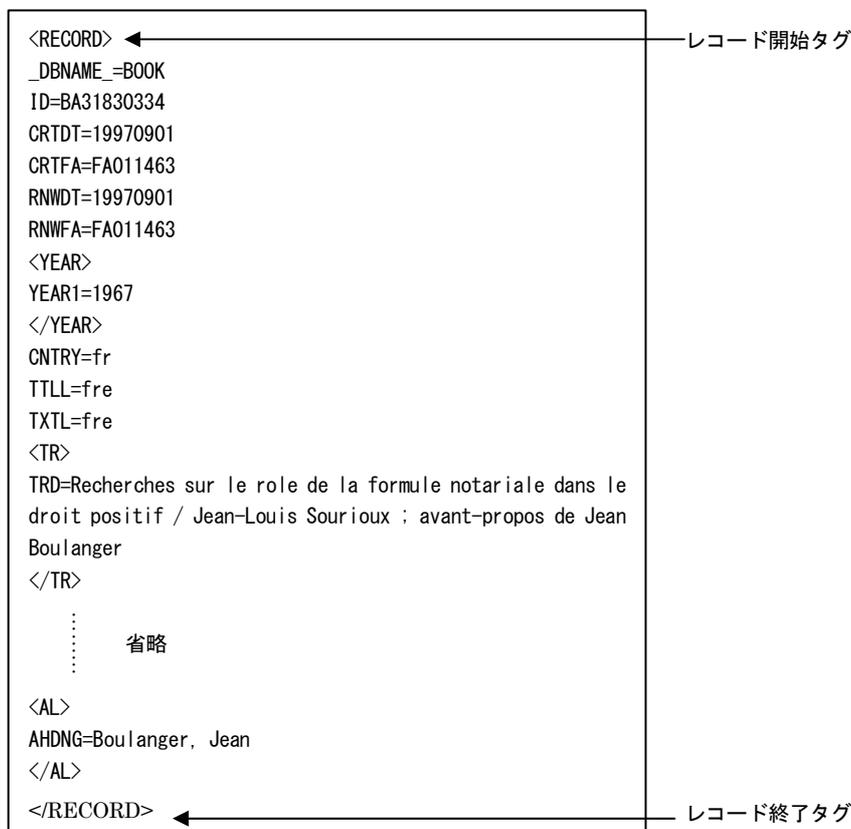


図 3 RECORD タグの出力

4.2 LINK タグ

LINK タグは、レコード同士のリンク関係を表現する。レコード同士のリンク関係にはいくつかの種類があるため、LINK タグにはリンクの値を示す属性を指定する。

出力条件は、リンク先のレコードデータが存在すること。リンク先のレコードからリンクされたレコードが存在する場合、さらにリンク先の LINK タグを出力する。

LINK タグを次表に示す。

表 4 LINK タグ

項番	名称	タグ文字列	意味	備考
1	リンクレコード開始タグ	<LINK TYPE="A">	リンク先 著者名典拠の開始を示す。	
2		<LINK TYPE="B">	リンク先 書誌の開始を示す。	
3		<LINK TYPE="F">	リンク先 変遷前後誌の開始を示す。	
4		<LINK TYPE="H">	リンク先 所蔵の開始を示す。	
5		<LINK TYPE="P">	リンク先 親書誌の開始を示す。	
6		<LINK TYPE="U">	リンク先 統一書名典拠の開始を示す。	
7	リンクレコード終了タグ	</LINK>	リンクレコードの終了を示す。	一番新しく開かれたリンク関係を終了する。

LINK タグの出力タイミングは次図の通り。

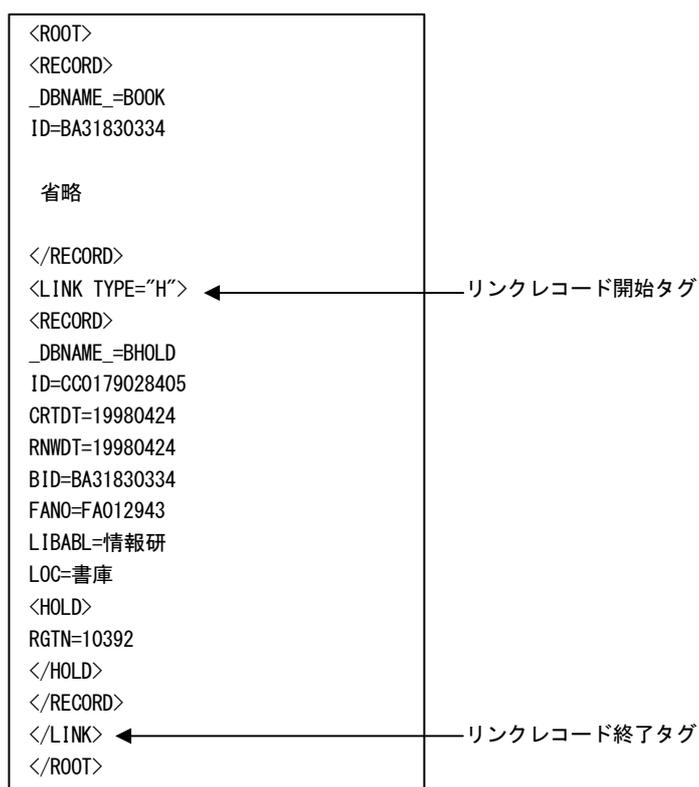


図 4 LINK タグの出力

4.3 ROOT タグ

リンク関係のあるレコードデータ全体は、基本となるレコード（ルート）からリンク関係のあるレコード（リンクレコード）を順にたどり、作成される。これが 1 件のルートデータとなる。

ROOT タグは、1 件分のルートデータの開始と終了を示すタグである。

複数件のルートデータが連続する場合は、1 件ずつ ROOT タグで括る。

出力条件は、出力するルートが 1 件以上存在すること。対象となるルートデータが存在しない場合は、ROOT タグの出力はしない。

ROOT タグを次表に示す。

表 5 ROOT タグ

項番	名称	タグ文字列	意味	備考
1	ルート開始タグ	<ROOT>	ルートの開始を示す。	
2	ルート終了タグ	</ROOT>	ルートの終了を示す。	

ROOT タグの出力タイミングは次図の通り。

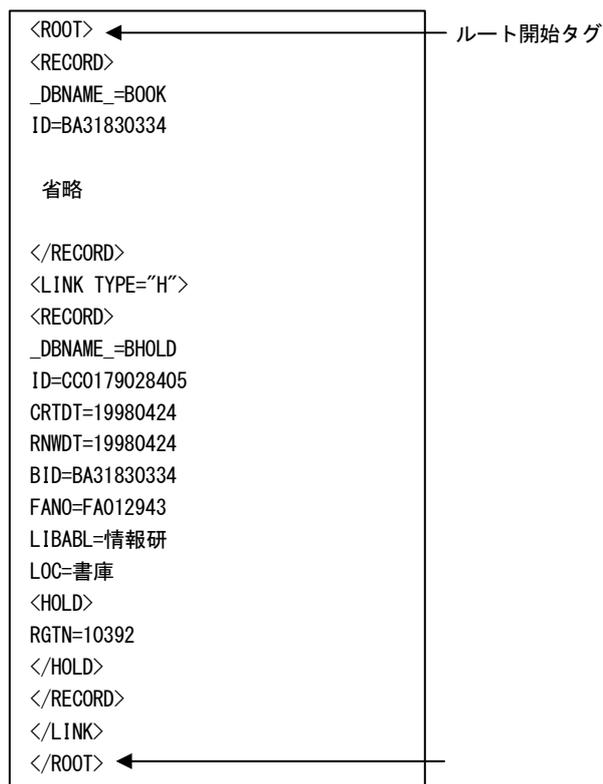


図 5 ROOT タグの出力

5 エディットタイプ

出力されるレコードのエディットタイプは、次表の指定エディットタイプにより、各ファイルのレコードのエディットタイプが規定される。

表 6 エディットタイプ

項番	Root	指定 エディットタイプ	書誌	親書誌	典拠	変遷前後誌	所蔵
			BOOK RESON SERIAL	BOOK (PARENT)	NAME TITLE	SERIAL (FAMILY)	BHOLD SHOLD
1	BB	2	2	2	2	2	2
2	BH						
3	SB						
4	SH						
5	BB	9	9	9	9	2	2
6	BH						
7	SB						
8	SH						

[ファイル名]

書誌：図書書誌 (BOOK, RECON)，雑誌書誌 (SERIAL)

親書誌：図書親書誌 (BOOK)

典拠：著者名典拠 (NAME)，統一書名典拠 (TITLE)

変遷前後誌：SERIAL 変遷前後誌 (SERIAL)

所蔵：図書所蔵 (BHOLD)，雑誌所蔵 (SHOLD)

書誌，親書誌，典拠，変遷前後誌，所蔵ファイルで値として与えられるエディットタイプ「2」，「9」は，次の CATP サーバの Edittype を示す。

Edittype = 2 (詳細 : インデクスなし)

Edittype = 9 (全フィールド : インデクス付)

6 出カルート

6.1 出カルートの種類

ルートとなるレコードとリンク関係のあるレコード（リンクレコード）を順に検索し、出力ファイルを作成する。各検索は、指定エディットタイプに従って DB から抽出を行う。

検索対象となるリンクの種類と出力順は、出カルートの種類により定義される。

出カルートの種類を次表に示す。

表 7 出カルート

項番	ルートの種類	ルート名	リンクの種類および出力順序
1	図書書誌ルート	BB	図書書誌→図書書誌（親書誌）→著者名典拠→統一書名典拠→図書所蔵
2	図書所蔵ルート	BH	図書所蔵→ 図書書誌→図書書誌（親書誌）→著者名典拠→統一書名典拠
3	雑誌書誌ルート	SB	雑誌書誌→著者名典拠→雑誌所蔵→（変遷前後誌）
4	雑誌所蔵ルート	SH	雑誌所蔵→ 雑誌書誌→著者名典拠→（変遷前後誌）

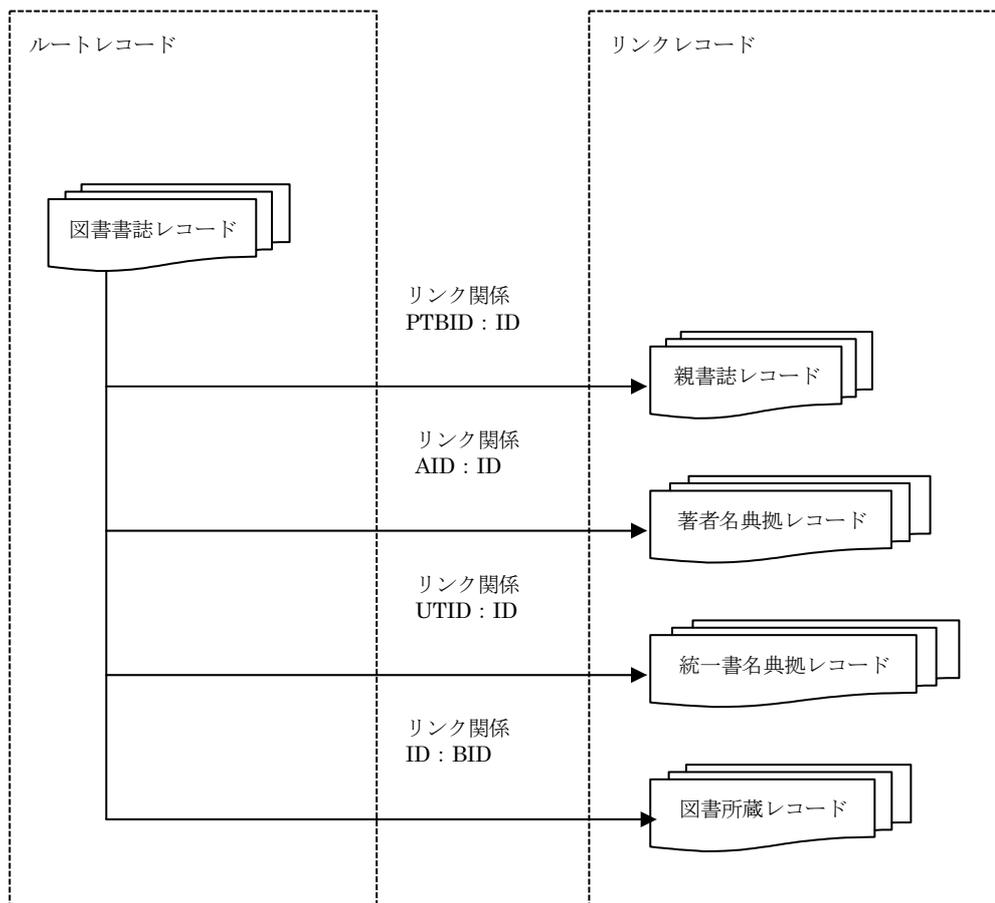
6.2 図書書誌ルート

図書書誌ルートのレコードとリンクの関係を次表にまとめる。

表 8 図書書誌ルートリンク関係

項番	レコード	リンク種類 (値)	リンク先検索条件		出力レコードの繰り返し数	備考
			DB名	検索条件		
1	図書書誌	ルート	図書書誌	ID="トリガファイルの書誌 ID"	1	
2	親書誌	親書誌 (P)	図書書誌	ID="ルートレコードの PTBID"	0~4	
3	著者名典拠	著者名典拠 (A)	著者名典拠	ID="ルートレコードの AID"	0~24	
4	統一書名典拠	統一書名典拠 (U)	統一書名典拠	ID="ルートレコードの UTID"	0~30	
5	図書所蔵	図書所蔵 (H)	図書所蔵	ID="トリガファイルの所蔵 ID"	1~∞	トリガファイルの同一書誌 ID を持つ所蔵 ID の数に依存する。

図書書誌ルートのレコードとリンクの関係を次図に示す。



リンク関係は

ルートレコードのフィールド値 : リンクレコードのフィールド値を示す。

図 6 図書書誌ルートレコードとリンクの関係

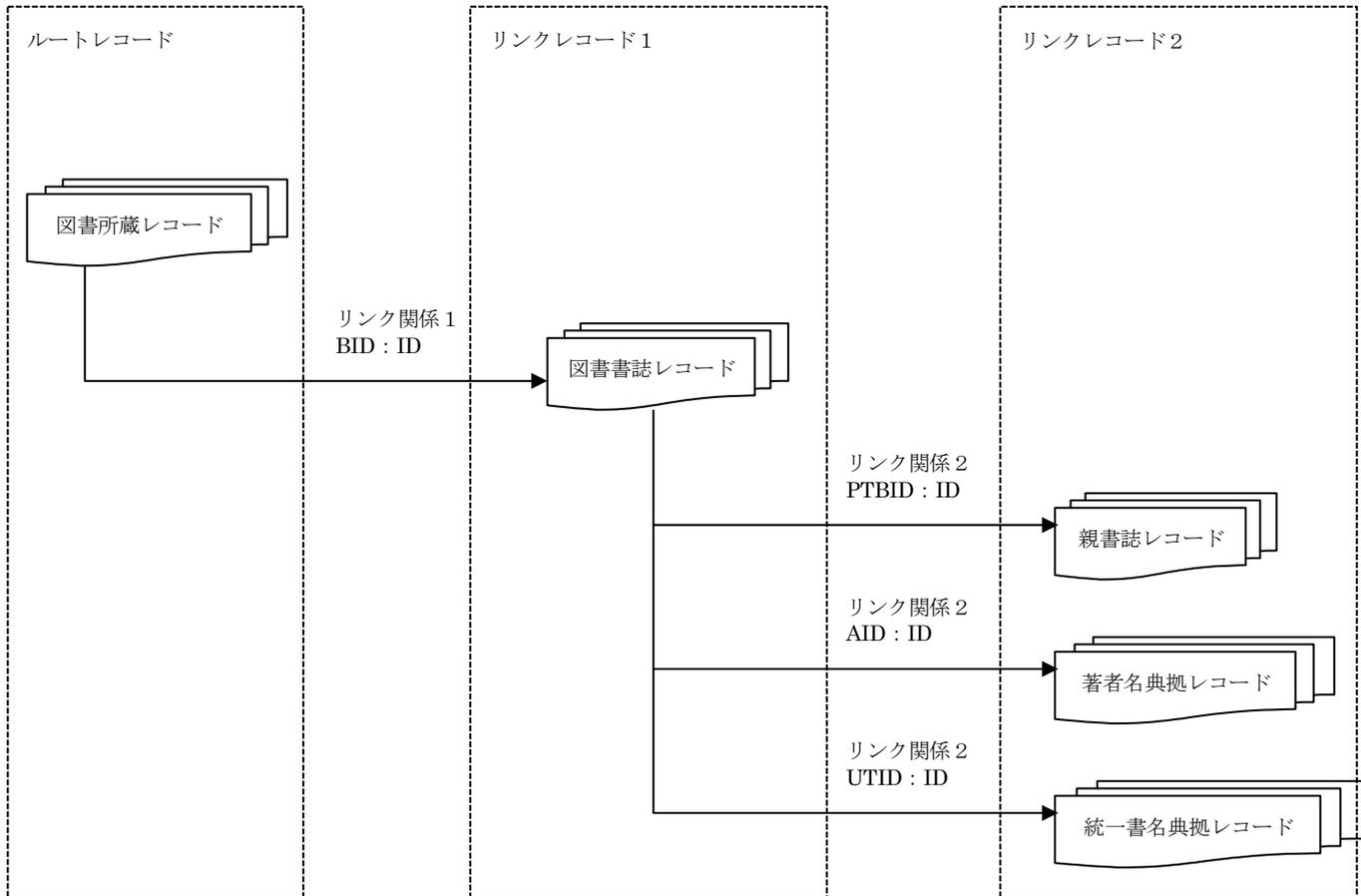
6.3 図書所蔵ルート

図書所蔵ルートのレコードとリンクの関係を次表にまとめる。

表 9 図書所蔵ルートリンク関係

項番	レコード	リンク種類 (値)	リンク先検索条件		出力レコードの繰り返し数	備考
			DB名	検索条件		
1	図書所蔵	ルート	図書所蔵	ID="トリガファイルの所蔵 ID"	1	
2	図書書誌	図書書誌 (B)	図書書誌	ID="トリガファイルの書誌 ID"	1	
3	親書誌	親書誌 (P)	図書書誌	ID="図書書誌レコードのPTBID"	0~4	
4	著者名典拠	著者名典拠 (A)	著者名典拠	ID="図書書誌レコードの AID"	0~24	
5	統一書名典拠	統一書名典拠 (U)	統一書名典拠	ID="図書書誌レコードの UTID"	0~30	

図書所蔵ルートのレコードとリンクの関係を次図に示す。



リンク関係1は

ルートレコードのフィールド値：リンクレコード1のフィールド値を示す。

リンク関係2は

リンクレコード1のフィールド値：リンクレコード2のフィールド値を示す。

図 7 図書所蔵ルートレコードとリンクの関係

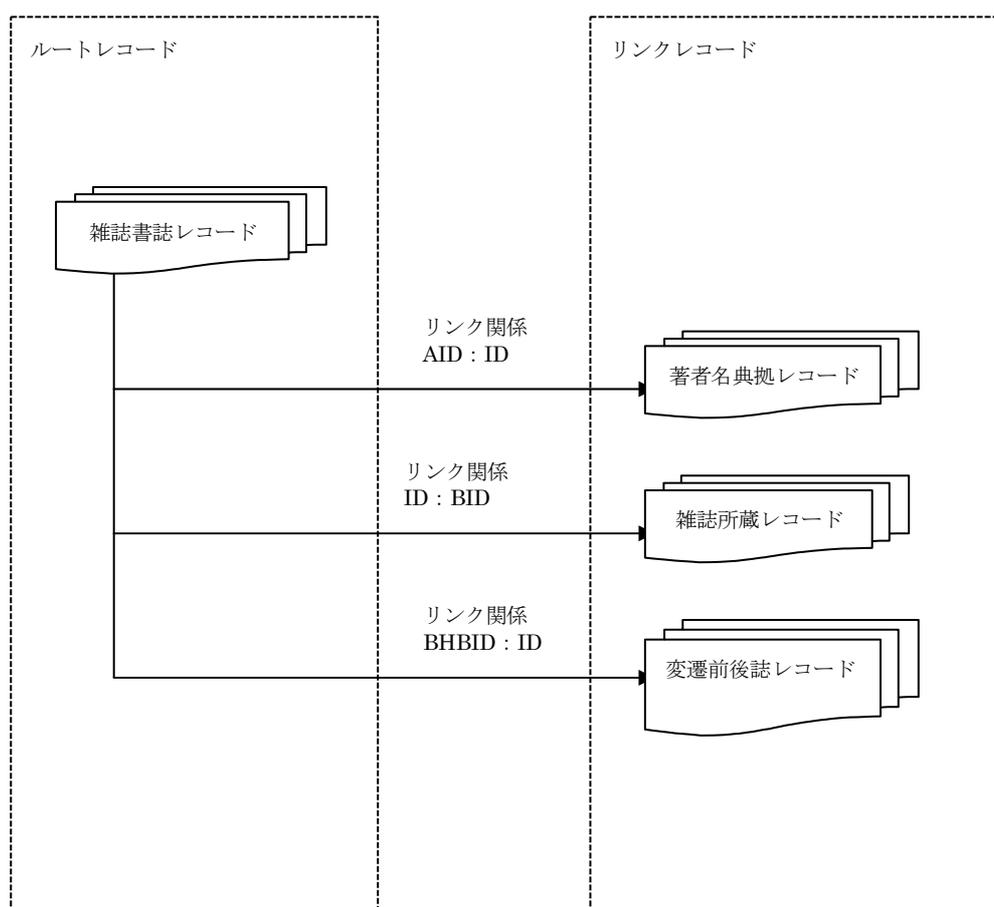
6.4 雑誌書誌ルート

雑誌書誌ルートのレコードとリンクの関係を次表にまとめる。

表 10 雑誌書誌ルートリンク関係

項番	レコード	リンク種類 (値)	リンク先検索条件		出力レコードの繰り返し数	備考
			DB名	検索条件		
1	雑誌書誌	ルート	雑誌書誌	ID="トリガファイルの書誌 ID"	1	
2	著者名典拠	著者名典拠 (A)	著者名典拠	ID="ルートレコードの AID"	0~24	
3	雑誌所蔵	雑誌所蔵 (H)	雑誌所蔵	ID="トリガファイルの所蔵 ID"	1~∞	トリガファイルの同一書誌 ID を持つ所蔵 ID の数に依存する。
4	変遷前後書誌	変遷前後書誌 (F)	雑誌書誌	ID="ルートレコードの BHBID"	0~255	Family オプション指定時のみ出力

雑誌書誌ルートのレコードをリンクの関係を次図に示す。



リンク関係は

ルートレコードのフィールド値 : リンクレコードのフィールド値を示す。

図 8 雑誌書誌ルートレコードとリンクの関係

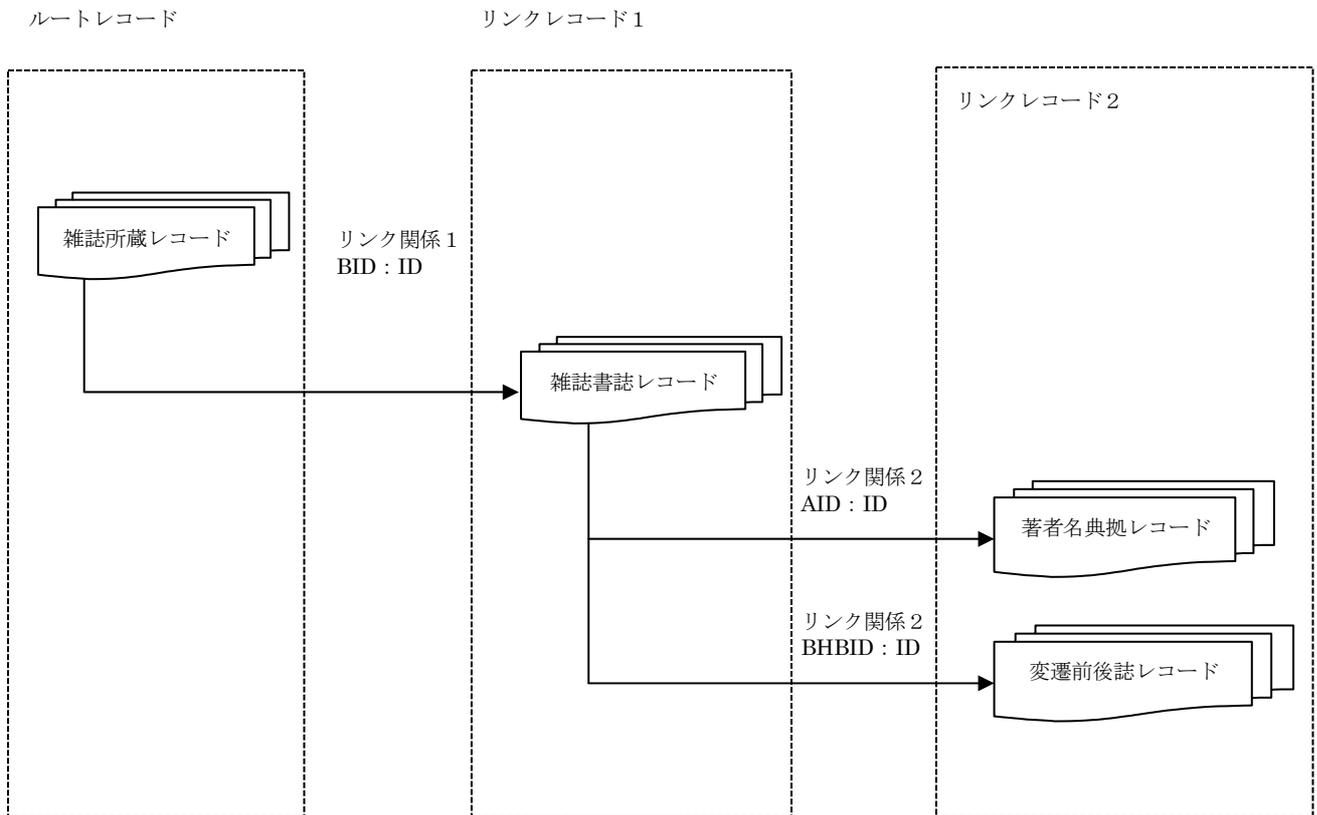
6.5 雑誌所蔵ルート

雑誌所蔵ルートのレコードとリンクの関係を次図にまとめる。

表 9 雑誌所蔵ルートリンク関係

項番	レコード	リンク種類 (値)	リンク先検索条件		出力レコードの繰り返し数	備考
			DB名	検索条件		
1	雑誌所蔵	ルート	雑誌所蔵	ID="トリガファイルの所蔵 ID"	1	
2	雑誌書誌	図書書誌 (B)	雑誌書誌	ID="トリガファイルの書誌 ID"	1	
3	著者名典拠	著者名典拠 (A)	著者名典拠	ID="図書書誌レコードの AID"	0~24	
4	変遷前後誌	変遷前後誌 (F)	雑誌書誌	ID="雑誌書誌レコードの BHBID"	0~255	Family オプション 指定時のみ出力

雑誌所蔵ルートのレコードとリンクの関係を次図に示す。



リンク関係 1 は

ルートレコードのフィールド値 : リンクレコード 1 のフィールド値を示す。

リンク関係 2 は

リンクレコード 1 のフィールド値 : リンクレコード 2 のフィールド値を示す。

図 9 雑誌所蔵ルートレコードとリンクの関係

7 出力ファイル

CATP フォーマット出力ファイル形式への出力・編集内容を以下に示す。

(1) 書誌ルート

- 1-1. ルート開始タグ出力
 - 1-2. レコード開始タグ出力
 - 1-3. ルートレコード（書誌レコード）出力
 - 1-4. レコード終了タグ出力
 - 1-5. リンク開始タグ出力
 - 1-6. レコード開始タグ出力
 - 1-7. リンクレコード出力
 - 1-8. レコード終了タグ出力
 - 1-9. リンク終了タグ出力
 - 1-10. ルート終了タグ出力
- 同一リンク内のレコードが存在する間繰り返す
- リンク関係が存在する間繰り返す

(2) 所蔵ルート

- 2-1. ルート開始タグ出力
 - 2-2. レコード開始タグ出力
 - 2-3. ルートレコード（所蔵レコード）出力
 - 2-4. レコード終了タグ出力
 - 2-5. リンク開始タグ出力
 - 2-6. レコード開始タグ出力
 - 2-7. リンクレコード（書誌レコード）出力
 - 2-8. レコード終了タグ出力
 - 2-9. リンク開始タグ出力
 - 2-10. レコード開始タグ出力
 - 2-11. リンクレコード（その他のリンク）出力
 - 2-12. レコード終了タグ出力
 - 2-13. リンク終了タグ出力
 - 2-14. リンク終了タグ出力
 - 2-15. ルート終了タグ出力
- 同一リンク内のレコードが存在する間繰り返す
- リンク関係が存在する間繰り返す

出力ファイルの例を次図に示す。

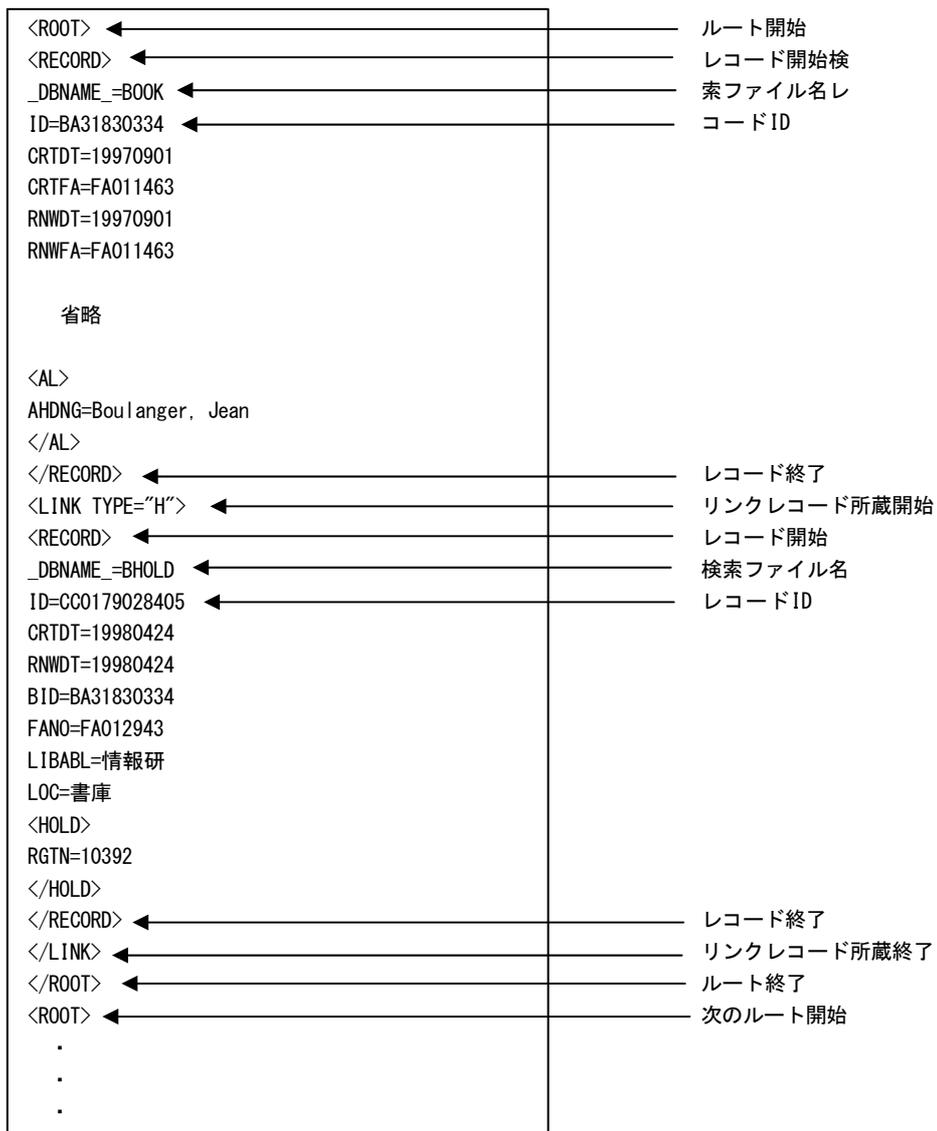


図 10 出力ファイルの例

出力ファイルのタグ形式を、図 11 から図 14 に示す。

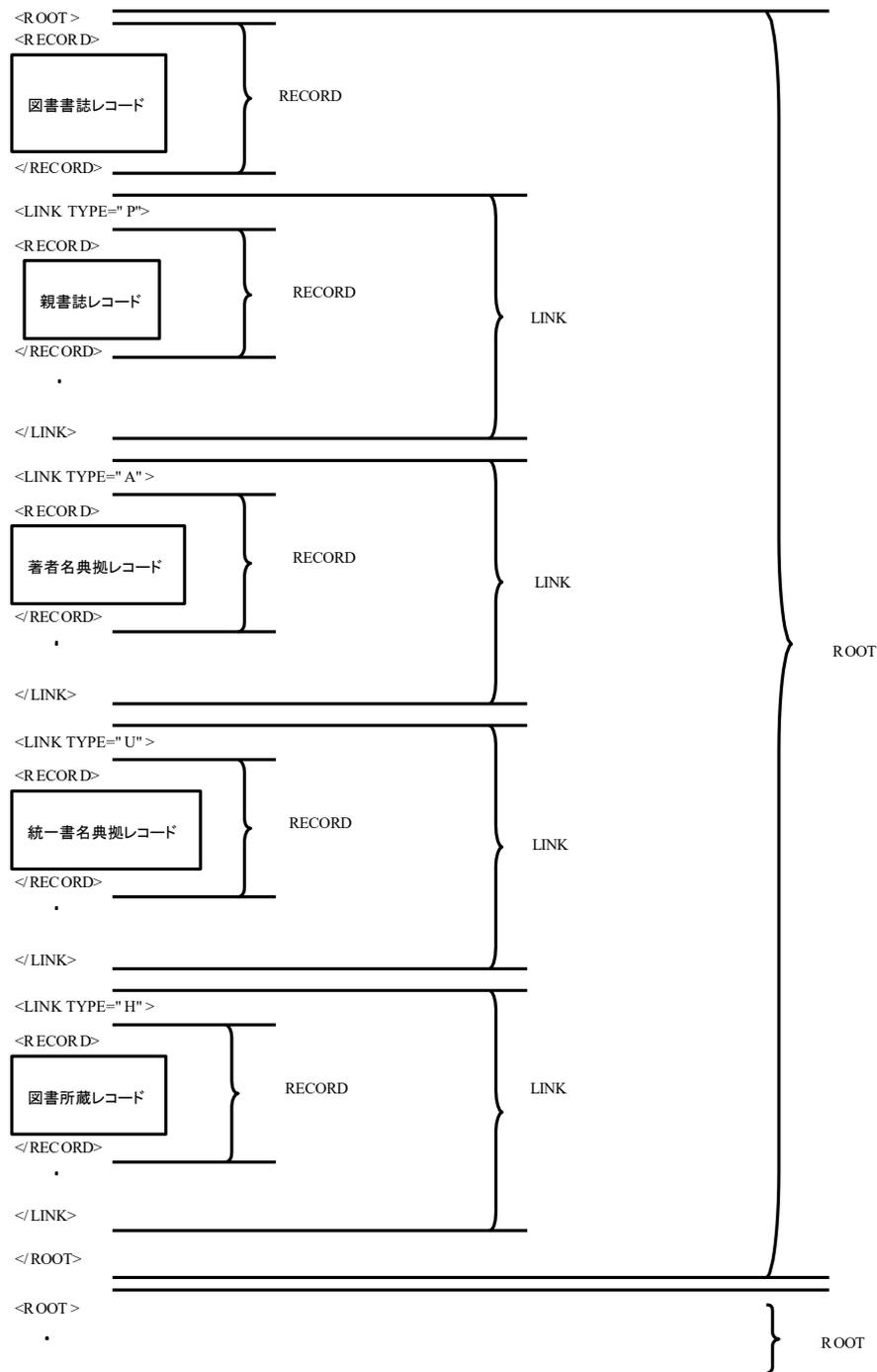


図 11 図書書誌ルート 出力ファイル

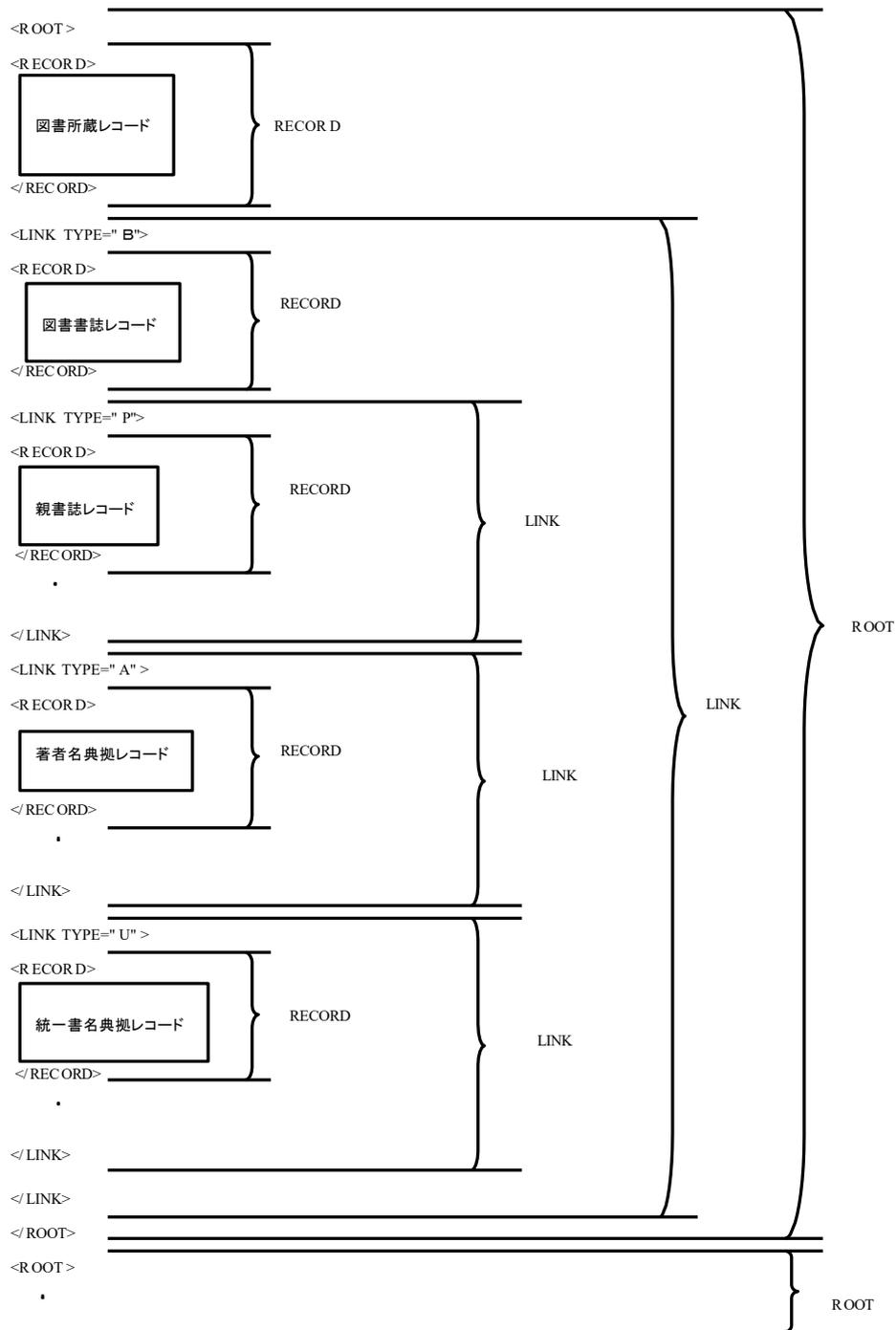


図 12 図書館蔵ルート 出力ファイル

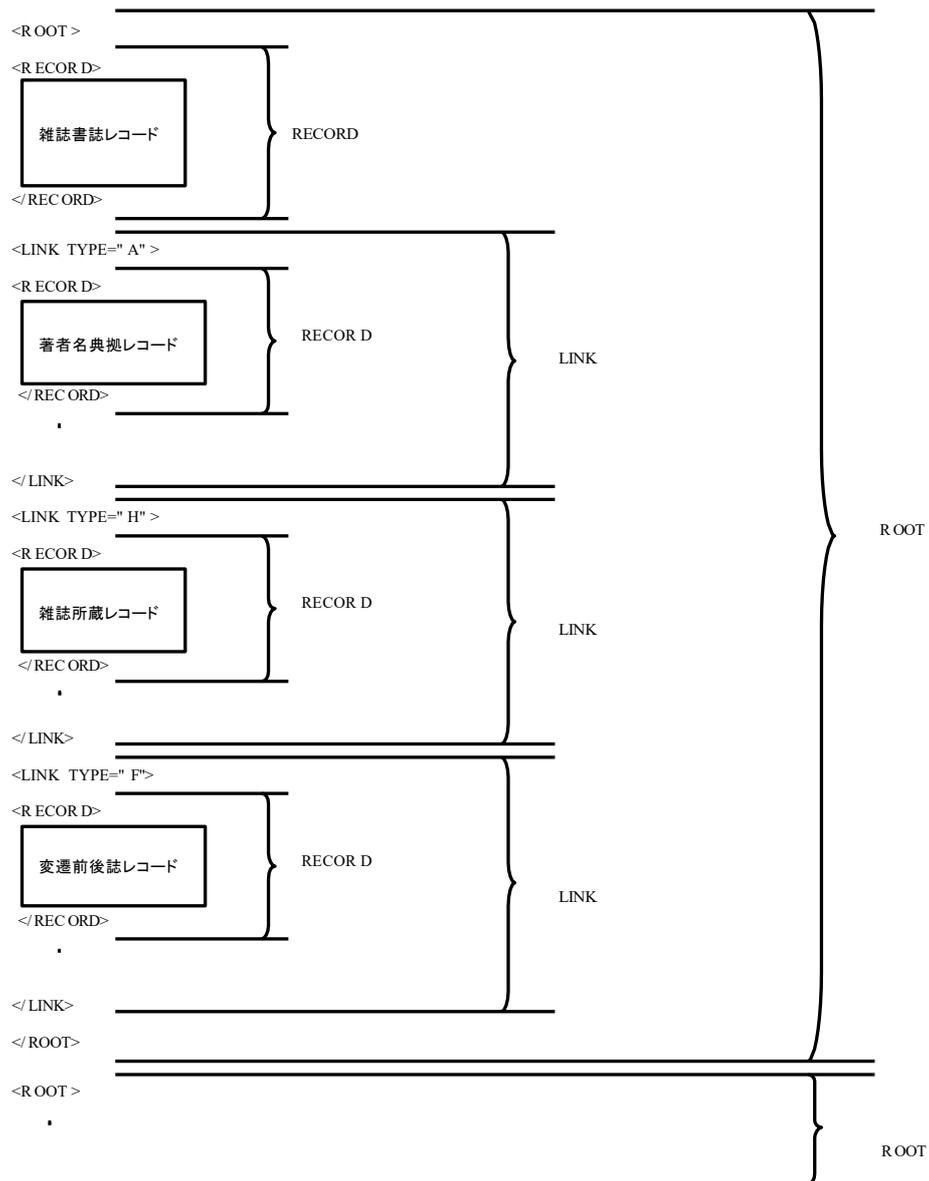


図 13 雑誌書誌ルート 出力ファイル

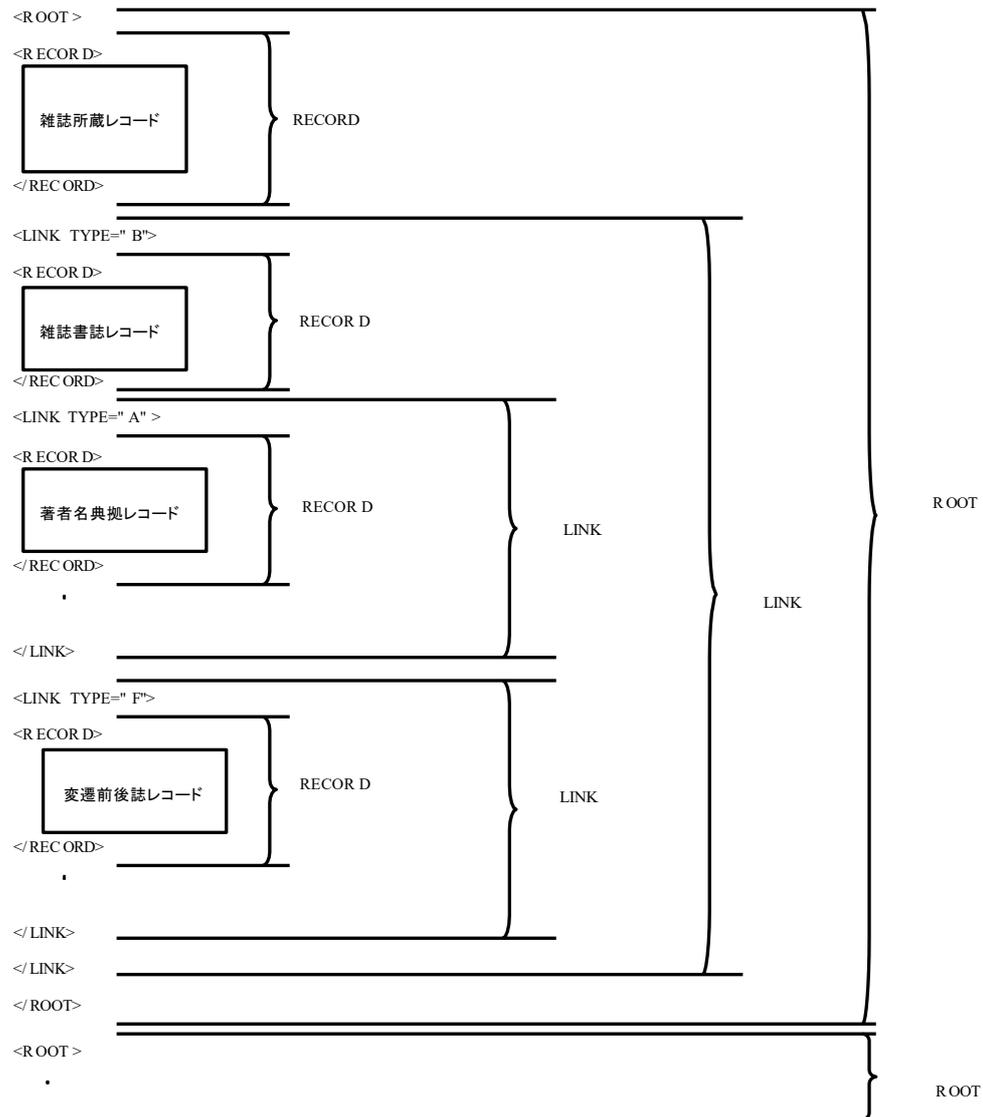


図 14 雑誌所蔵ルート 出力ファイル

